

- 問1 弥生時代の吉野ヶ里遺跡などに見られる、高い木材を組み上げ周囲に柵を張り巡らせた「物見やぐら」が作られた背景として、当時の社会状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 高床倉庫に保管した穀物がネズミの被害に遭わないよう、高い場所で常に監視を行うため。
 2. 稲作の普及により土地や水をめぐめる争いが増え、集落を守るための防御機能が必要になったため。
 3. 大陸から伝わった仏教の儀式を行うため、天に近い高い場所で祈りを捧げる必要があったため。
 4. 天皇を中心とした中央集権体制が確立し、地方の豪族がその権力を誇示するために建設したため。
- 問2 1世紀半ばの日本（倭）において、九州にあった奴国の王が中国の王朝に使者を送り、皇帝から金印を授けられたという記録が中国の歴史書に残されています。このとき、奴国の王に金印を授けた中国の王朝として正しいものを次の中から選びなさい。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 秦
 2. 漢
 3. 隋
 4. 魏
- 問3 弥生時代に大陸から稲作が伝来して定住生活が広まると、集落（ムラ）の間で大規模な争いが発生するようになりました。縄文時代の狩猟・採集中心の生活ではあまり見られなかったこのような対立が、弥生時代に激化した主な理由として適切なものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 獲物を追って移動する範囲を広げる中で、獲物の所有権をめぐって対立したため
 2. 気候の寒冷化によって木の実などの食料が激減し、採集場所を奪い合ったため
 3. 水田を耕作するための土地や、農業に欠かせない水の利権を確保しようとしたため
 4. 大陸から伝来した仏教の布教をめぐり、信仰の違いから衝突が起きたため
- 問4 弥生時代に大陸から稲作とともに伝えられた金属器のうち、強度が非常に高く、主に武器や工具、木製農具の刃先などの実用的な道具として用いられたものはどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 打製石器
 2. 鉄器
 3. 青銅器
 4. 磨製石器
- 問5 5世紀、倭の五王が中国の南朝である「宋」へたびたび使者を送った目的として、当時の東アジア情勢を踏まえた説明として最も適切なものはどれか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 朝鮮半島における軍事的な指揮権や外交的な立場を、中国の皇帝に公認してもらうため。
 2. 邪馬台国内での争いを鎮めるために、中国の強力な軍隊を日本国内へ招き入れるため。
 3. 福岡県の志賀島で発見された「漢委奴国王」の金印を、宋の皇帝に返還するため。
 4. 遣隋使の派遣に先立ち、中国の進んだ律令制度や仏教を日本に導入する許可を得るため。
- 問6 1世紀半ば、日本の小国の一つであった奴国の王が、中国の王朝である後漢へ使者を送った時期の社会状況として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
1. 狩猟や採集を生活の中心とし、ナウマンゾウなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていた。
 2. 仏教による国家の安定を図るため、聖武天皇の命によって全国各地に国分寺や国分尼寺が建立された。
 3. 巨大な前方後円墳が築造されるようになり、その周囲には死者を供養するための埴輪が並べられた。
 4. 大陸から伝わった稲作や金属器の使用が広まり、食料の蓄えや土地をめぐめる集落間の争いが起こるようになった。
- 問7 1世紀半ば、倭の奴国の王が、危険を冒してまで当時の中国の王朝であった漢（後漢）に使節を送り、皇帝から金印を授かった政治的な背景・目的として最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)
1. 中国で発明されたばかりの青銅器や鉄器の製造技術を独占し、列島全体を武力で統一するため
 2. 中国の皇帝から王としての地位を認めてもらい、その権威を背景に周囲の小国に対して優位に立つため
 3. 中国で当時流行していた仏教を正式に日本へ導入し、宗教的な力によって国内の混乱を鎮めるため
 4. 中国で起きていた大規模な農民反乱を鎮圧するために、倭の軍勢力を提供して同盟関係を築くため
- 問8 弥生時代に大陸から伝わった技術や文化が、当時の社会に与えた影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 狩猟や採集がより効率的になり、人々は移動を繰り返しながら竪穴住居に住んだ。
 2. 青銅器が実用的な農具として普及したことで、開墾が進み全国的な統一国家が誕生した。
 3. 巨大な前方後円墳を築くための高い土木技術が伝わり、各地に大規模な古墳が作られた。
 4. 稲作の普及により食料の蓄えが可能になり、貧富の差や集団をまとめる王が現れた。
- 問9 邪馬台国の女王が中国の魏の皇帝に使者を送った際、皇帝から授けられたとされる称号と、その証として贈られた品物の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 「倭王」の称号と、百濟から贈られた七支刀
 2. 「日本国王」の称号と、明との貿易に用いられた勘合符
 3. 「親魏倭王」の称号と、金印や銅鏡
 4. 「漢委奴国王」の称号と、志賀島で発見された金印
- 問10 3世紀の倭国の女王である卑弥呼が、中国の王朝である魏に使いを送った目的として、当時の政治的な背景から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)
1. 隋の皇帝に対して、対等な外交関係を築くことを求めるため
 2. 大陸の進んだ文化や制度を直接学び、仏教を日本に広めるため
 3. 魏の皇帝から倭国の王としての正当性を認められ、国内の統治を安定させるため
 4. 元との貿易を円滑に進めるために、港の整備や通貨の流通を依頼するため
- 問11 1世紀頃の東アジアにおいて、中国の皇帝が周辺国の支配者に対して「みつぎ物」の見返りとして「称号」や「印」などを与える国際秩序がありました。倭の王が中国へ使いを送った歴史的背景や目的として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 仏教などの新しい宗教を中国から正式に導入し、国を治めるための思想として活用しようとした。
 2. 中国と対等な立場で外交関係を築き、軍事的な同盟を結ぶことで領土を拡大しようとした。
 3. 朝鮮半島北部の小国として、中国の強力な武力による直接支配から逃れるための許可を求めた。
 4. 中国の皇帝に臣下として認められることで、自らの支配者としての地位を国内や周辺に示そうとした。
- 問12 弥生時代に中国や朝鮮半島から伝わった鉄の利用について、当時の社会に与えた影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
1. 木製農具の刃先に装着することで土地を耕す効率が向上し、農業生産力が高まった。
 2. 土偶の表面を細かく削り出すための彫刻用具として、全国で広く普及した。
 3. 須恵器と呼ばれる硬い土器を焼くために、窯の温度を上げる燃料として利用された。
 4. ナウマンゾウなどの大型の獣を捕らえるための、強力な打製石器の材料となった。